

県内各市の普及率 (S60.4.1現在)

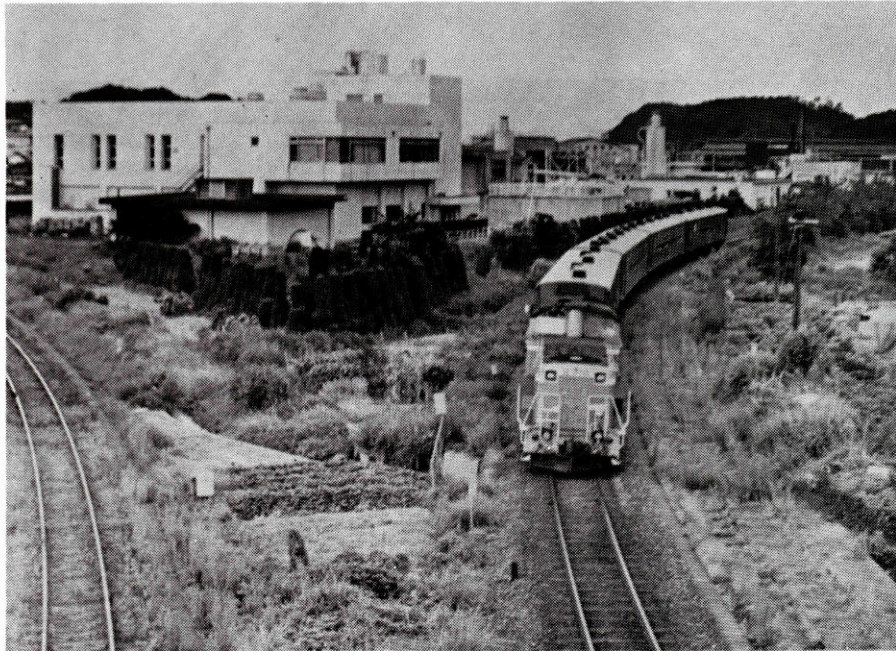
下関市 36.6%	防府市 25.0%
宇部市 44.0%	下松市 39.6%
山口市 12.3%	岩国市 13.2%
萩市 8.6%	小野田市 11.0%
徳山市 44.0%	新南陽市 44.2%

# 子に贈る 大きな遺産 下水道

## 9月10日は 全国下水道デー

### 長門市の下水道は……

十四市中、一番の普及率



毎年九月十日を中心に、下水道の普及とその十分な活用促進のため、「全国下水道促進デー」の催しが全国各地で行われます。

下水道は、健康で快適な生活環境を確保し、公共用水域の水質保全のためには不可欠な施設です。

長門市の六一年度末の下水道普及率は、五〇・五パーセントで、県下十四市の中では一番です。これは、町村合併以前の昭和二八年、仙崎中部地区の着工をして以来、計画的に整備を進めてきたことによるものです。

九月十日の「全国下水道デー」を前に、長門市の下水道の仕組みや、その役割について考えてみたいと思います。

家庭や工場から出る汚れた水(汚水)は、下水管により処理場まで運ばれます。

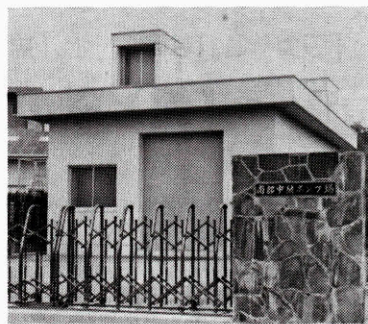
この下水管は、こう配を利用して自然に流れるように設計してあります。直径二十センチから九十センチまでの管が、道路の下などに埋めてあり、市内の管の長さは、合計すると約四四kmにもなります。

この下水管の埋設には、多額の費用を要し、メートル当り二十万円以上かかった場所もあります。このため、下水道建設費用の半分以上が、下水道管理にかかっています。

### 下水道管の 総延長は44 km

土地の低い所では、下水管をあまり深く埋めると、維持管理などに問題が多く発生します。このためポンプ場を作り、ポンプで汚水をくみ上げます。そして、水位の高くな

### 汚水を ポンプで送る



つたところで、またこう配により流しています。

長門市では、仙崎北部(洲崎町)、仙崎後原(新屋敷町)、仙崎南部(鳥越一区)の三ヶ所にポンプ場があります。今後、下水道の整備を進めるため、市内数ヶ所にポンプ場を建設する計画です。

### 長門市公共下水道計画図

